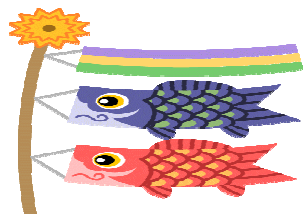


平成26年度 学校通信
5月号の2
5月16日発行

成文

尼崎市立成文小学校
校長 廣井 尋美
TEL 06-6418-2361



校長 廣井 尋美

やる気スイッチを オンに！！

5月5日は「こどもの日」でした。未来を担う大切な子ども達。無限の可能性を秘めている頼もしい子ども達。やる気をだせば、たくさんのがんばりをみせることのできる子ども達。やる気スイッチをオンにして、がんばり玉をみがいてほしいと願います。

そんな思いで、5月12日の朝会では、「こどもの日」のことと「がんばり玉」の話をしました。

「がんばり玉」の話。

がんばり玉を磨くためには、自分の中のやる気スイッチをオンに、スイッチをぷちっと入れないとはいけません。

やる気スイッチ、ここ（胸）にある人もあれば、ここ（ほっぺ）にある人もいるでしょう。校長先生は、ここ（こぶしの中に）にありますよ。

集団登校の班長さん達は、きっと、毎朝やる気スイッチをオンにして、班のみんなと校門まで登校してくれているのでしょう。えらいなあ～と思って、いつも見えていますよ。

がんばり玉を磨いている人は、朝起きたら、やる気スイッチを自分でオンにして。夜寝る時にスイッチをオフにしているのでしょうか。

国民の祝日として、祝ってもらおう子どもの皆さんには、やる気スイッチをオンにすれば、がんばれる力が必ず備わっています。どの人もどの人も、磨けば光るすばらしい才能を隠し持っています。

ぜひ、やる気スイッチをオンにして、がんばり玉をみがいていきましょう。

「こどもの日」は、国民の祝日のひとつです。

今から約65年前に、国民の祝日に関する法律が定められ、5月5日が「こどもの日」となりました。

「こどもの日」の候補日・・・3月3日（ももの節句）

4月1日（年度始め）

7月7日（七夕） など

5月5日に決まるまでには、たくさん候補日が上がって、相談があったそうです。

最終的に、5月5日「こどもの日」子どもたちの健康や幸福を祈る国民の祝日となりました。

【紅しだれ桜、元気にすくすく】

東日本大震災復興を祈願して、福島県美原町から寄贈していただいた苗木（紅しだれ桜）です。昨年5月16日（木）に、児童会役員・環境委員会の子ども達と、「植樹の会」をしました。

枯れてしまったのだろうか？大丈夫かなあ？と冬の間、心配しましたが、冬を越し、青々としたはっぱを増やしました。成文っ子とともに元気にすくすく育っています。

来年の春は、花が咲くでしょうか？

《紅しだれ桜》

春、枝垂れた枝に紅紫色の一重の五弁花を咲かせるバラ科サクラ属の小高木の桜。江戸彼岸のしだれ型で、花色が濃い。

咲き始め、満開、散り際と、それぞれに風情があるが、5分から7分咲きのころに紅の色が最も濃くなる。しだれ桜の上に、色が紅色で、その艶やかさは群を抜いている。

自然に咲く花は、虫や鳥たちに花粉を運んでもらって子孫を増やそうと上を向くが、しだれ桜は、下を向いて咲く。人の手で交配され、心をこめて育てられた桜なので、人に観てもらうために咲いてくれるようである。（インターネット情報）



【三春滝桜：国天然記念物指定】

この写真は三春町産業課観光グループ様の許諾を得て掲載しています。



【本校の紅しだれ桜】

46年前に成文小学校を卒業（昭和43年度卒業贈呈）した方々から贈呈された紅しだれ桜です。



【12日の朝会】

12日の朝会で、さくら学級の子どもたち3名が紹介されました。しっかりと自分の名前など自己紹介をしました。（一人欠席）

